

平成31年度 西部環境センター 環境分析結果

(1) 目的

西部環境センターでは、安全で安定的なごみの処理や周辺環境への影響及び公害防止設備の健全性を確認するために環境分析を実施しています。

(2) 環境分析

環境分析は、施設から周辺環境へ排出される『排出ガス』、『排出水』、『燃え殻・ばいじん』、『悪臭』について詳細分析を行っています。

(3) 結果

平成31年度の環境分析の結果は、『西部環境センター環境分析結果表』のとおりです。『排出ガス』、『排出水』、『燃え殻・ばいじん』、『悪臭』の全ての結果において規制値及び参考値を下回りました。

今後も安全で安心な運転管理につとめます。

【用語】

○ m^3N

標準状態（0℃，1気圧）に換算した気体の体積

○ g/m^3N 、 mg/m^3N

標準状態（0℃，1気圧）に換算した気体の体積中に含まれた対象物の重さ

○ppm

成分比や濃度を表す単位で100万分の1

○ng、pg

1ng（ナノグラム）は10億分の1グラム 1pg（ピコグラム）は1兆分の1グラム

○TEQ

ダイオキシン類の量を最も毒性が強いダイオキシン類の毒性量に換算した数値

○ばいじん

燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

○固化灰

燃焼又は溶融排ガス中に含まれる煤や灰をセメント固化及び薬剤処理等にて無害化したもの

○溶融スラグ

灰を高温で溶かして無害化処理したもの

○臭気指数

臭いを人の鼻によって評価した数値

西部環境センター 環境分析結果表(平成31年度)

【排出ガス①】

項目		測定年月日	H31.4.23	R1.5.24	R1.8.20	R1.10.4	R1.12.3	R2.2.21	規制値
1号炉 (煙突)	硫黄酸化物 (m ³ N/h)		0.045	0.14	0.029	0.026	0.042	0.020	36.82
	ばいじん (g/m ³ N)		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.08
	塩化水素 (mg/m ³ N)		6.6	4.7	4.5	2.1	8.4	3.1	200
	窒素酸化物 (ppm)		67	51	49	50	65	61	180
	水銀 (μg/m ³)		4.7	—	6.8	—	17	—	50

項目		測定年月日	H31.4.16	R1.6.7	R1.8.2	R1.9.3	R1.12.10	R2.2.28	規制値
2号炉 (煙突)	硫黄酸化物 (m ³ N/h)		0.017	0.12	0.089	0.039	0.036	0.055	37
	ばいじん (g/m ³ N)		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.08
	塩化水素 (mg/m ³ N)		2.3	4.7	7.9	4.2	3.8	2.2	200
	窒素酸化物 (ppm)		34	49	39	60	58	47	180
	水銀 (μg/m ³)		33	—	7.7	—	4.4	—	50

項目		測定年月日	H31.4.12	H30.6.8	R1.8.9	R1.10.18	R1.12.24	R2.1.7	規制値
3号炉 (煙突)	硫黄酸化物 (m ³ N/h)		0.021	0.10	0.020	0.010	0.15	0.063	36.04
	ばいじん (g/m ³ N)		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.08
	塩化水素 (mg/m ³ N)		2.3	4.8	10	<0.13	6.4	4.1	200
	窒素酸化物 (ppm)		62	51	39	10	41	89	180
	水銀 (μg/m ³)		16	—	6.7	—	22	—	50

【排出ガス②】

項目		測定年月日	R1.7.5	R1.7.12	R1.8.23	規制値
1号炉	ダイオキシン類 (ng-TEQ/m ³ N)		—	—	0.015	1
2号炉		0.0027	—	—		
3号炉		—	0.00067	—		

【排水水①】

項目		測定年月日	H31.4.11	R1.5.8	R1.6.6	R1.7.4	R1.8.1	R1.9.12	規制値
放流水	水素イオン濃度		7.9	7.8	7.8	7.5	7.8	7.9	5.8~8.6
	生物学的酸素要求量 (mg/L)		1.4	0.5	1.2	0.5	1.6	0.5	25
	化学的酸素要求量 (mg/L)		3.3	2.4	2.7	2.6	3.4	2.5	—
	浮遊物質 (mg/L)		<5	<5	<5	<5	<5	<5	60
	大腸菌群数 (個/cm ³)		30未満	30未満	30未満	30未満	30未満	30未満	3000

項目		測定年月日	R1.10.8	R1.11.7	R1.12.5	R2.1.6	R2.2.6	R2.3.12	規制値
放流水	水素イオン濃度		7.9	8	7.9	7.8	7.8	7.7	5.8~8.6
	生物学的酸素要求量 (mg/L)		0.9	0.5	1.1	0.9	14.8	1.7	25
	化学的酸素要求量 (mg/L)		2.9	2.7	6.0	4.1	7.8	2.8	—
	浮遊物質 (mg/L)		<5	<5	<5	<5	<5	<5	60
	大腸菌群数 (個/cm ³)		30未満	30未満	30未満	30未満	30未満	30未満	3000

【排水水②】

項目		測定年月日	H31.4.11	R1.7.4	R1.10.8	R1.10.25	R2.1.6	規制値
放流水	カドミウム及びその化合物 (mg/L)		<0.001	<0.001	<0.001	—	<0.001	0.03
	鉛及びその化合物 (mg/L)		<0.01	<0.01	<0.01	—	<0.01	0.1
	シアン化合物 (mg/L)		<0.1	<0.1	<0.1	—	<0.1	1
	アルキル水銀化合物 (mg/L)		不検出	不検出	不検出	—	不検出	不検出
	総水銀 (mg/L)		<0.0005	<0.0005	<0.0005	—	<0.0005	0.005
	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)		—	—	—	0.00042	—	10

西部環境センター 環境分析結果表(平成31年度)

【燃え殻・ばいじん①】

項目		測定年月日	H31.4.23	R1.7.18	R1.10.25	R1.11.8	R2.1.14	判定基準値
固化灰	溶出試験	カドミウム又はその化合物 (mg/L)	<0.009	<0.009	-	<0.009	<0.009	0.3
		鉛又はその化合物 (mg/L)	<0.03	<0.03	-	<0.03	<0.03	0.3
		六価クロム化合物 (mg/L)	<0.1	<0.1	-	<0.1	<0.1	1.5
		アルキル水銀化合物 (mg/L)	不検出	不検出	-	不検出	不検出	不検出
		水銀又はその化合物 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	-	<0.0005	<0.0005	0.005
		砒素又はその化合物 (mg/L)	<0.03	<0.03	-	<0.03	<0.03	0.3
		セレン又はその化合物 (mg/L)	0.07	<0.03	-	<0.03	<0.03	0.3
		1,4-ジオキサン (mg/L)	<0.05	<0.05	-	<0.05	<0.05	0.5
		ダイオキシン類 (ng-TEQ/g)	-	-	0.083	-	-	3

【燃え殻・ばいじん②】

項目		測定年月	H31.4	R1.5	R1.6	R1.7	R1.8	R1.9	規格値等 ²⁾
溶融スラグ	溶出試験	カドミウム (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	-	0.01
		鉛 (mg/L)	0.001	0.001	<0.001	<0.001	0.004	-	0.01
		六価クロム (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	-	0.05
		水銀 (mg/L)	<0.0005	-	-	-	-	-	0.0005
		砒素 (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	-	0.01
		セレン (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	-	0.01
		ふっ素 (mg/L)	<0.08	0.14	<0.08	<0.08	<0.08	-	0.8
		ほう素 (mg/L)	<0.1	-	-	-	-	-	1
		ダイオキシン類 (ng-TEQ/g)	-	-	-	-	-	-	3

項目		測定年月	R1.10	R1.11	R1.12	R2.1	R2.2	R2.3	規格値等
溶融スラグ	溶出試験	カドミウム (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	-	-	<0.001	0.01
		鉛 (mg/L)	0.001	<0.001	0.002	-	-	0.001	0.01
		六価クロム (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	-	-	<0.005	0.05
		水銀 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.0005
		砒素 (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	-	-	<0.001	0.01
		セレン (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	-	-	<0.001	0.01
		ふっ素 (mg/L)	<0.08	<0.08	<0.08	-	-	<0.08	0.8
		ほう素 (mg/L)	-	-	-	-	-	-	1
		ダイオキシン類 (ng-TEQ/g)	0.0000019	-	-	-	-	-	3

1) R1.9月は全量埋立のため、R.1月から2月までは溶融炉停止のため測定なし。

2) 規格値等とはJIS A 5031及び5032に基づく有害物質の溶出基準を指す。

【悪臭】

項目		測定年月日	R1.7.25	規制値
敷地境界線上 空気	臭気指数		<10	10